

平成 28 年度 実施結果の評価

1、概要

年間を通じ、人身事故を含む重大事故の発生は無く、公道上において自損・物損などの接触事故も 3 件と目標を達成しており、総体的には「概ね良好」という結果であった。

しかし、事故撲滅に向け、運転技術の向上は勿論のこと、プロドライバーとしての自覚を研鑽する社内ムード作り、外部研修会への参加等全員への徹底を地道に進めることが継続課題である。

また、乗務職の平均年齢上昇に伴い、今期は脳梗塞などによる乗務中意識喪失予防の脳ドックを優先項目として実施（30 名実施）したため、輸送安全に関する機器類の購入及び宿泊研修への参加が満たされなかった。

2、実績数値

(1) 交通事故の減少

項目	目標	実績
①人身事故	0 件	0 件
②物損事故	1 件	1 件
③自損事故	3 件	2 件

(2) 輸送の安全に対する投資

No	項目	目標	実績
1	乗務職の宿泊研修への参加	14 名	2 名
2	左側面事故防止用サイドソナーの装着実証実験	5 台	2 台
3	脳梗塞等による運転中意識喪失予防の脳ドック実施	24 名	30 名
4	安全運転に繋がる省燃費運転の個人指導	毎月	毎月
5	悪質違反防止に関する研修の実施	年 2 回	7 月,10 月
6	全運転者の「運転記録証明書」を使用の個別指導	年 1 回	全員
7	乗務職及び指導者への安全指導（11 項目）	年 6 回	4,6,8,10,12,2 月
8	乗務職及び指導者・管理者への KYT 研修	年 3 回	6,8,12,2 月
9	運転技術向上を目的とした外部研修会への参加	年 2 回	4,7,10,1 月

(3) 事故に関する統計（自動車事故報告規則第 2 条に規定される事故）

	(目標)	(実績)
平成 28 年度	0 件	0 件

平成 29 年 4 月 1 日
山梨総合運輸株式会社
本社 営業所
社長 樋口 恵一